

平成31年3月5日

筑後川河川事務所

筑後川水系洪水浸水想定区域の見直しが必要な箇所と 今後の対応について

国土交通省九州地方整備局が既に公表している筑後川水系の洪水浸水想定区域図(想定最大規模)について、日田市大山町西大山地区の2箇所において見直しが必要な箇所が確認されたので、その内容と今後の対応についてお知らせします。

今回見直しが必要な箇所は、当該箇所の地盤高を低く浸水するものと評価すべきところを、地盤高が高く浸水しないものと評価したことによるものです。(見直しが必要な箇所については、別紙のとおりです。)

筑後川河川事務所としては、必要な計算や確認を行った上で平成31年5月までに関係機関と十分調整を行い、洪水浸水想定区域図等※1を修正・公表することとしています。

※1 想定最大規模及び計画規模の降雨を想定した浸水想定区域図、想定最大規模の降雨を想定した浸水継続時間及び家屋倒壊等氾濫想定区域図

筑後川の洪水浸水想定区域図については、こちらに掲載しています。

URL: <http://www.qsr.mlit.go.jp/chikugo/bousai/shinsuisoutei/index.html>

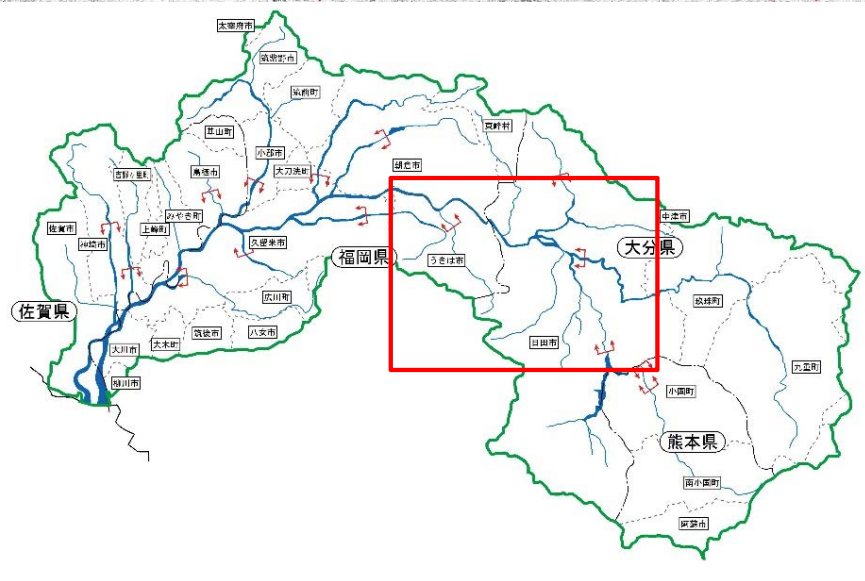
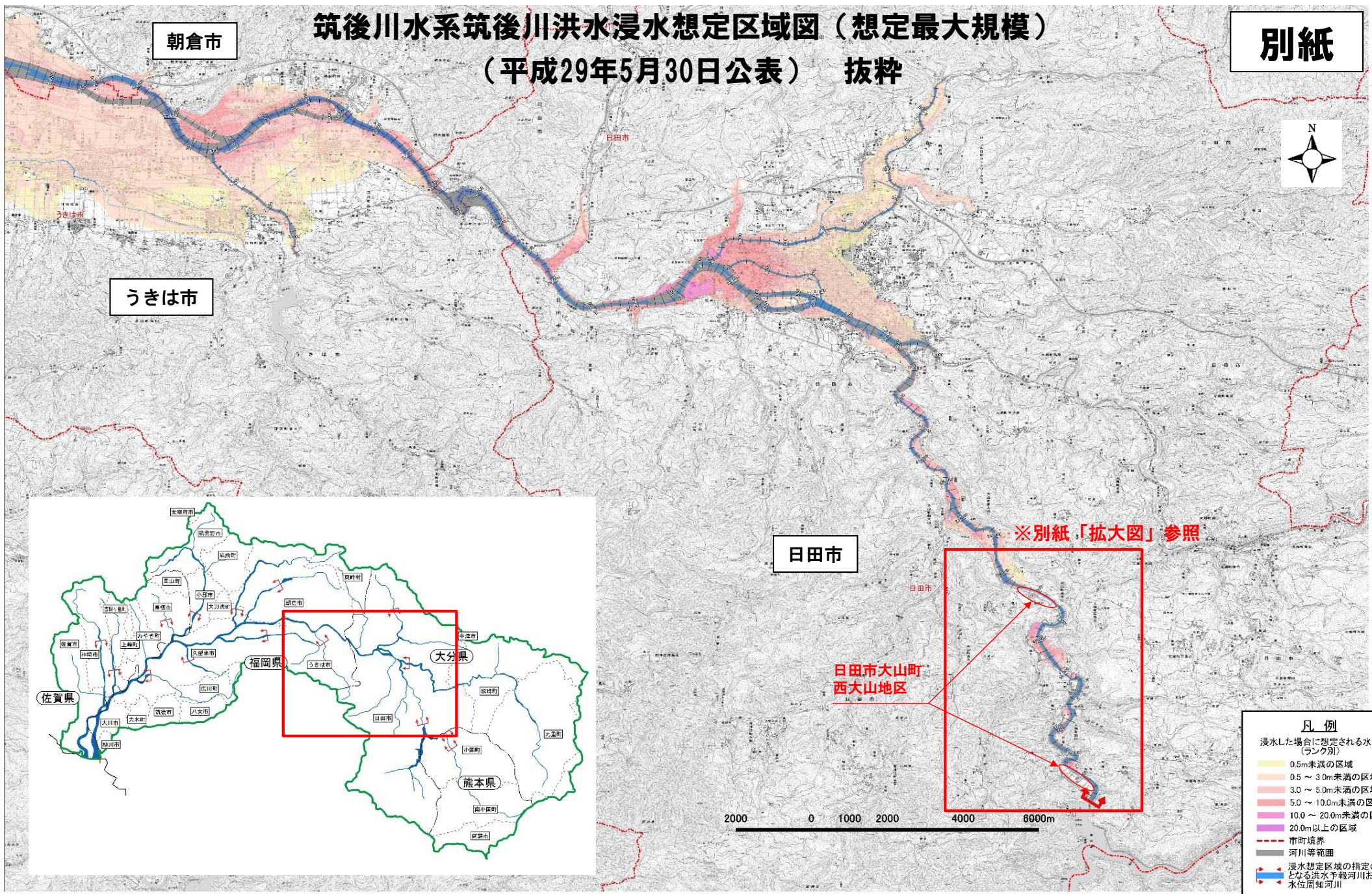
【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 筑後川河川事務所

TEL:0942-33-9131(代表)

技術副所長 平井 新太郎 内線205

地域防災調整官 坂本 誠吾 内線305



- 凡例
- 浸水した場合に想定される水深
(ランク別)
- 0.5m未満の区域
 - 0.5 ～ 3.0m未満の区域
 - 3.0 ～ 5.0m未満の区域
 - 5.0 ～ 10.0m未満の区域
 - 10.0 ～ 20.0m未満の区域
 - 20.0m以上の区域
- 市町境界
- 河川等範囲
- 浸水想定区域の指定の対象となる洪水予報河川および水位周知河川

九州地方整備局
Kyushu Regional Development Bureau
国土交通省 筑後川河川事務所

